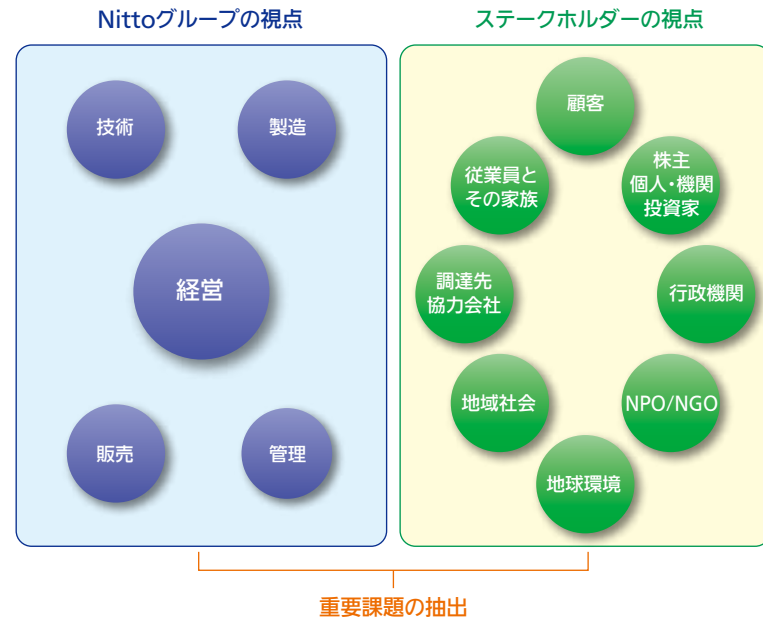


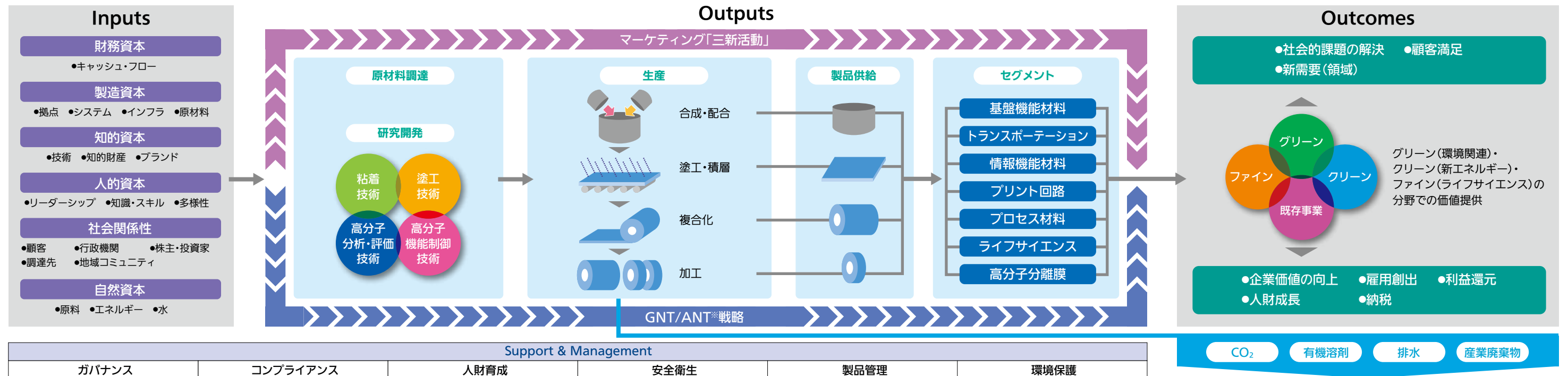
Nittoグループでは、次のようなプロセスを経て重要課題を特定しています。

- 重要課題の抽出**  
Nittoグループおよびステークホルダー双方の視点から、重要課題を抽出します。(右図参照)
- 経営に関わる重要課題の特定**  
重要な経営課題は、経営会議体において審議のうえ、中期経営計画などに盛り込みます。
- 専門分野の重要課題の特定**  
各部門会議、委員会で絞り込んだ専門分野の重要課題は、予算審議会で承認を得てそれぞれの方針や活動計画に反映されます。
- レポートニングの重要課題の特定**  
GRIガイドラインなどを参考に、企業報告として取り上げる重要課題をCSR委員会で決定します。



重要課題に対する取組み

| 事業             | 重要課題に対する取組み事項                                      | 目標・目指す姿  | 対策/進捗の掲載先       |                            |
|----------------|--|--|-----------------|----------------------------|
|                |  |  | レポート            | ウェブサイト                     |
| 事業             | ●成長戦略の推進<br>●経営基盤強化<br>●資源投入4,000億円                | 成長戦略の着実な実践及び3つのフォーカス領域における新規テーマ創出の加速と、新たな成長軌道に向けた土台作りを行う | P9-13<br>P19-26 | 経営の考え方<br>IR情報             |
| ガバナンス          | ●適切な情報開示と透明性の確保<br>●監査および内部統制<br>●ステークホルダーとの建設的な対話 | 企業価値を最大化させ、持続的に発展する                                      | P12-13          | コーポレート<br>ガバナンス            |
| 労働安全衛生         | ●安全文化の醸成<br>●従業員の安全と健康の維持増進                        | 健康で安心して働ける職場を全員参加で築き、あらゆる事故・災害をゼロにする                     | P14             | 社会との関わり                    |
| 環境経営           | 4つのリスク(気候変動、資源枯渇、水危機、生物多様性の減少)の認識と対策               | 豊かな地球を次世代に引き継ぐため、環境保全に貢献できるようなソリューションを社会に提案する            | P15             | 環境への取組み                    |
| コンプライアンス・人権    | コンプライアンスの徹底と人権啓発                                   | サプライチェーン全体で「ビジネス行動ガイドライン」や「CSR調達ガイドライン」を遵守する             | P16             | ガバナンス<br>社会との関わり           |
| 雇用、人財育成        | ●労務管理<br>●ダイバーシティ促進<br>●シームレスな教育体系                 | グローバル横断の人財最適配置によって強い人事基盤を構築し、事業の成長に貢献する                  | P17-18          | 採用情報                       |
| リスクマネジメント      | ●重要リスクの特定と対策<br>●情報セキュリティマネジメントの強化                 | リスクを認識し対策を事前に講じる。また、非常時の適切な対応により、事業継続を図る                 | P27-29          | ガバナンス                      |
| 事業継続           | 減災と早期復旧のための準備                                      | 人命を守り、製品供給責任を果たす   | P29             | ガバナンス                      |
| バリューチェーンマネジメント | ●CSR調達の推進<br>●お客様満足度の向上<br>●環境負荷の低減                | バリューチェーン全体において製品管理を通してステークホルダーに安全・安心を提供する                | P30-34          | 社会との関わり<br>環境への取組み<br>資材調達 |
| 社会貢献           | 地域における課題解決への支援                                     | 社会および地域との共存を目指す  | P39-40          | 社会との関わり                    |



※ GNT: グローバルニッチトップ ANT: エリアニッチトップ